**【介護BCP診断チェックリスト（2025年版）】**

**（監修：RESUS社会保険労務士事務所）**

**A. 基本方針・体制の整備**

1. □ BCPの策定責任者（管理者など）を明確にしている
2. □ 感染症・災害の両面に対応したBCPを策定している
3. □ 厚労省の様式1～3に沿って整備している

**B. 感染症対応（様式2相当）**

1. □ 感染症発生時の対応フローを整備している
2. □ ゾーニング・職員配置などの対応方針を明記している
3. □ 感染症対策の物資（マスク・消毒液等）の備蓄がある
4. □ 保健所や家族への連絡体制が整備されている

**C. 災害対応（様式3相当）**

1. □ 地震・風水害など自然災害のリスクを想定している
2. □ 避難経路や誘導方法を計画している
3. □ 夜勤時を含めた対応体制を整備している
4. □ 非常用物資（食料・水・灯りなど）の備蓄がある

**D. 運用・訓練体制**

1. □ 年1回以上のBCP訓練（感染症・災害）を実施している
2. □ 訓練実施の記録（日時・内容・参加者など）を残している
3. □ 年1回以上、BCPの点検・見直しを実施している
4. □ スタッフ（パート含む）へのBCP周知を実施している

**E. 書類・記録の整備状況**

1. □ BCPの紙またはデータを職員が確認できる状態にしている
2. □ 点検記録・訓練記録・周知記録を保管している
3. □ 外部監査時に提示できるよう整理されている

**F. その他**

1. □ 法人内の複数事業所でBCP方針が統一されている
2. □ 施設・職員規模に応じて内容をカスタマイズしている

**【判定の目安】**

* **15項目以上「はい」 → 義務化対応レベル：◎（おおむね適合）**
* **10〜14項目「はい」 → 義務化対応レベル：△（要点検・改善）**
* **9項目以下「はい」 → 義務化対応レベル：×（要再整備）**